



RENEWAL

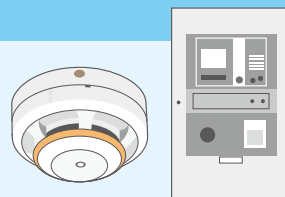
消防用設備等の更新時期について

各設備の更新推奨年数のご案内

他の電気・機械設備同様に、消防用設備も年数の経過と共に劣化が進みます。
機能保全を目的に各団体から公表されている更新推奨年数の一覧です。

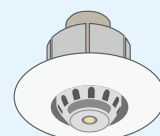
自動火災報知設備

- 受信機 **15年** ※電子部品を多用していない受信機は20年
- 煙式感知器 **10年**
- 熱式感知器 **15年** ※半導体式は10年
- 発信機・地区音響装置(非常ベル等) **20年**



消火栓設備・スプリンクラー設備・泡消火設備

- 各種ヘッド、ポンプ、流水検知装置、一斉開放弁、消火栓開閉弁、送水口 等 **17~20年**
- 感知用ヘッド、泡消火薬剤(水成膜、たん白) **8~10年**
 - ※合成界面活性剤は **13~15年**
 - ※PFOS・PFOAの規制対象となる泡消火薬剤はできるだけ早い交換を推奨。
 - ※消防用ホースは製造年から**10年**経過後、3年毎に耐圧性能点検の義務あり。



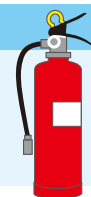
不活性ガス消火設備・ハロゲン化物消火設備・粉末消火設備

- 噴射ヘッド、貯蔵容器、容器弁開放器、選択弁、閉止弁、定圧作動装置、圧力調整器 等 **16~20年**
- 制御盤、手動起動装置、音声警報装置、蓄電池設備充電部 等 **13~15年**



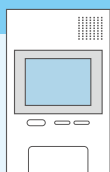
消火器

- 10年**
- ※製造年から10年経過後、3年毎に耐圧性能点検の義務あり。



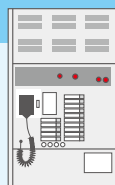
インターホン設備

- 一般家庭用 **10年**
- 集合住宅用 **15年**
- 病院施設用 **12年**



非常用放送設備

10~12年



誘導灯・非常用照明器具

8~10年



避難器具

- 避難はしご、緩降機、救助袋、すべり台 等
- ※器具本体に著しい変形、損傷、錆、腐食等が見られる場合は交換。

..... 更新目安の年数については各団体の発行資料を参照しております。

一般社団法人日本火災報知機工業会	『既設の自動火災報知設備機器の更新について』
一般社団法人日本消防装置工業会	『消火設備の維持管理に関するご提案』
一般社団法人日本消防器工業会	『消火器読本』
一般社団法人インターホン工業会	『既設のインターホン設備の更新について』
一般社団法人電子情報技術産業協会	『非常用放送設備保守点検および更新のすすめ』
一般社団法人日本照明工業会	『照明器具カエルBOOK(照明器具リニューアルのすすめ)』

(順不同)

安全にお使いいただくために ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

本資料の内容は製品改良などのために変更することがありますのでご了承ください。
このカタログの内容は2022年4月現在のものです。

お問い合わせはこちらまで



2022.04.EMA



ニッタン株式会社
〒151-8535 東京都渋谷区笹塚1-54-5
TEL 03-5333-8601(代表)



<https://www.nittan.com/>